

株式会社グーンフィリピン支店 日本青年会議所プロジェクトに参画  
当社初となるセブ市内からの廃棄物回収およびリサイクルを実施  
～セブ市内の特定バラングイに対するゴミ分別教育を  
日本青年会議所/セブ青年会議所で共に実施

「Wastainment 一ワクワクする再資源化を」をフレーズに掲げ、実務会社として豊富な廃棄物再資源化のスキームを提案、サーキュラーエコノミーの構築に向け国内外幅広く事業を展開する株式会社グーン(本社:神奈川県横浜市金沢区 代表:藤枝慎治)は、日本青年会議所(Junior Chamber International Japan、以下 JCI Japan)内国際グループの組織のひとつである持続可能な国際開発委員会が企画し、実行中のプロジェクト“Initiatives to Solve the Garbage Issue”に参画しました。

バラングイの住民から分別のリーダーを選出しゴミ分別の教育を行ったほか、2025年5月18日に住民向けに開催されたイベントではインフルエンサーによる具体的な分別方法のレクチャーが行われ、セブ市民のこれからの環境に対する意識の高まりが期待できる参画となりました。



【“Garbage Sorting Seminar”の様子。インフルエンサー・Fumiya 氏と】

## ■ プロジェクト参画概要

活動の対象である\*バラングイのなかから、セブ市内のバラングイLuzを選定、打ち合わせを重ねたうえで5月14日15日の計2日間、住民から選抜した分別のリーダー(Eco Warrior)向けの教育を行いました。

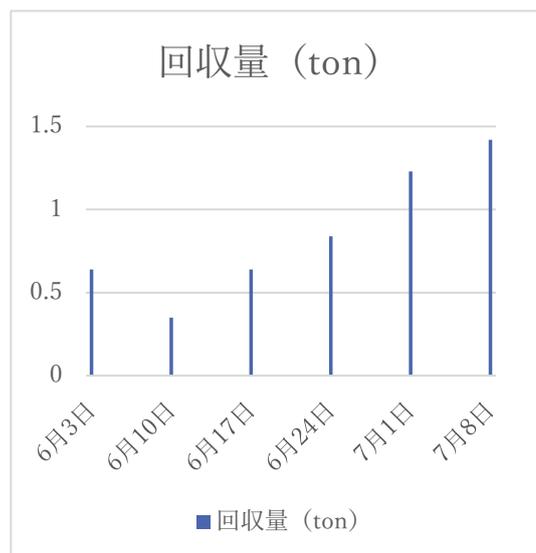
続いて、5月18日に住民向けに開催されたイベント“Garbage Sorting Seminar”において、インフルエンサーとしてフィリピンでもっとも有名な日本人タレントと言われる Fumiya 氏にご出演いただき、市民に具体的なゴミの分別方法をいくつかレクチャーしました。

6月3日から、バラングイLuzからの搬入を開始し、以降、週1回ペースで搬入を続ける中で、毎週当社から分別状況についてフィードバックを行い、順調に回収量が増えてきています。

\*バラングイ:フィリピンの都市と町を構成する最小の地方自治単位



【左】ゴミ分別を説明するための会場装飾、  
右)バラングイLuzから当社への搬入量推移のグラフ】



## ■ セブ市の廃棄物回収の背景

当社フィリピン支店は、2012年に横浜市の支援のもと行われたセブ市とのビジネスマッチングを皮切りに、JICAの支援を受けてセブ市内にパイロットプラントを設置しました。その後、実証実験を経て、2017年に商用プラントでの操業を開始しましたが、廃棄物をすべて埋立っているセブ市内からの搬入はありませんでした。2018年には隣のマングラウエ市と廃棄物処理契約を結び、年間4000ton以上の廃棄物の処理を実施してきました。

ゴミの分別回収は、分別後にそれぞれ分別にあった処理場があって初めて成立しますが、これまでセブ市内の廃棄物は、内容を問わずすべて埋立されていたため、家庭での分別自体が進んでいま

せんでした。今般、JCI Japan がフィリピン青年会議所セブ支部(JCI Cebu)と連携、当社をパートナーとしてセブ市内のバランガイ Luz を対象に分別教育を実施したことから、当社向けに分別されたものは当社施設でセメント工場向け石炭代替燃料にリサイクルされることになりました。このひとつの取組から、セブ市内の住民の分別活動意識の向上につながるさらなる取組に繋がることを願っています。



【上】イベントの一幕、左下）地元市民でにぎわうイベント  
観覧席、右下）インフルエンサーとして活躍するFumiya氏【】

## ■ 今後の展開について

JCI Cebu 及び当社としては、次なる段階で 10 バランガイに広げる事を予定しております。また、弊社の本社のある横浜市が今年度「自治体国際協力促進事業(モデル事業)」として、「フィリピン国メトロセブの廃棄物管理能力強化をモデルケースとした脱炭素社会に向けたアジア都市間の連携強化プロジェクト」を計画しており、この事業とも連携して、セブ市での廃棄物の分別、埋立削減、リサイクル率の向上を進めていく所存です。

令和 7 年度自治体国際協力促進事業（モデル事業）支援事業一覧：  
<https://www.clair.or.jp/j/cooperation/docs/R7model list 1.pdf>

---

## 会社概要



### 株式会社グーン

代表取締役 藤枝 慎治  
設立 2001年3月  
資本金 5,500万円  
業務内容 産業廃棄物・一般廃棄物処理  
(廃プラスチック類、木くず、繊維くず等)、  
フラフ燃料製造、再生プラスチックペレット製造、  
木質チップ燃料製造、木質ボード原料製造、資源  
循環コンサルティングなど

Web <https://www.guun.co.jp/>

---

### 取材等のお問合せ先

株式会社グーン  
ブルーエコノミー研究所 広報グループ 大木  
電話番号:045-228-8960  
Email : [press@guun.co.jp](mailto:press@guun.co.jp)